

のどかな金剛寺町で
思いやりのある集落営農を



今後、持続可能な開発目標(SDGs)や「みどりの食料システム戦略」に則った環境負荷を軽減する農法の実践により農地を保全し、地域の農業を継続していくことが重要だと考えています。

彦根市金剛寺町
農事組合法人

KGファーム

代表理事 高橋 徳治さん(73)

主な生産作物

作物名	作付面積
水稻	9ha
小麦・大豆	5ha

(令和3年度)

休日の作業が中心の
集落営農法人

旧・金剛寺農業組合営農部が法人化し、令和2年2月よりKG(金剛寺)ファームとして町内や周辺地域の農業を担っています。金剛寺町は、土地改良で道路が整備され、駅と駅の間地点で生活するには良いところです。ほかと比べると小さな集落ですが、思いやりのある集落営農を目指してふれあいを大事にしています。18戸の農家で構成しており、平日は勤めに出ている方が大多数を占めるため、作業は(土)日に行うのがほとんどとなります。平日は会社休日は農業といつた兼業農家的なスタイルで地域農業に取り組んでいるのが当法人の特徴です。

フレッシュな法人を
よろしく願います

立ち上げから日が浅いため法人としての設備は少なく、倉庫もありません。そのため構成員の機械や倉庫を借りているのが現状です。視点を変えれば、フレッシュな法人と言えます。「地域の農業は自分たちで守っていく」といった意気込みで、これからメンバーが懸命に地域の農地保全に取り組みでまいます。近隣の農業関係者の方々には様々なことをご教授いただきたくお願い申し上げます。近隣住民の方々には、農耕車両の通行や早朝の無人ヘリ防除などでご迷惑をお掛けすることも多々ありますが、どうぞ温かい気持ちでご協力やご支援をお願いいたします。

NEWS

河瀬アグリネットが
誕生しました！

令和3年12月5日(日)、「河瀬アグリネット」設立総会が開かれ、河瀬地域の集落営農法人間連携組織が新しく生まれました。

加盟法人

(農)つづらファーム

(農)河瀬西部営農組合

(農)KGファーム

(農)ファーム犬方

それぞれの集落における農業の振興や農地保全などに向け、河瀬地域の牽引的な役割を果たし、より良い農村集落づくりに取り組みます。また、地域が一体となった活動などにより、時代に即した展開を行います。今後の取り組みにご期待ください。



今後、地域農業を将来に渡って担い、持続可能な地域農業の発展に向けて取り組んでまいります。

※撮影時のみマスクを外しています。

